

## “校外の学習で学ぶ”

校長 渡辺 宏

平成26年も師走を迎えました。2学期は1年間で学校の行事が多く計画されていますので、生徒たちは8月28日(木)の始業式以降、「息つく暇もなく毎日が流れて行く」といった感想を抱いているのだらうなあと思います。そして、過ぎ去った時間の余韻に浸る余裕もなく、12月の半ばを迎えました。

2014年群馬県の富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産の文化遺産として認定され、日本は18件となりました。現在、世界遺産一覧表には、文化遺産(保存上、鑑賞上、研究上重要な自然環境や生物棲息地)779、自然遺産(歴史上、芸術上、研究上重要な建造物・記念碑・遺跡)

197、複合遺産(自然遺産、文化遺産の両方の要素を兼ね備えているもの)31、総計1007が掲載されているそうです。

以降、日本の伝統文化や史跡・名勝に対する評価は、日本より外国の方が高く、後継者として修行される方も外国人が多いといわれています。2020年のオリンピックが東京で開催されることもあわせて、日本に対する世界からの注目度は高まったことは間違いないと思います。事実、私も観光されている外国の人々が多いことに驚きます。具体的にデータを取ったわけではありませんが、特に、アジア系であろう人々が5割以上を占めているような感じでした。

そのような状況の中、11月26日(水)“東京・江戸”の文化や風情を学習するために、1年生は上野・浅草方面の校外学習を実施いたしました。当日は気温が低く、北風が吹き小雨が降るコンディションでしたが、どの班も係生徒を中心に、けがや事故が無く、計画したコースを予定通り回り、しっかり班別行動ができました。

11月28日(金)には、2年生が“鎌倉の風情を味わう”をテーマに鎌倉・湘南方面の校外学習を実施しました。校外学習で学ぶ内容は、設定したテーマを3年間の学びの連続性より、候補地の歴史や文化、また、史跡や名勝等を中心に体験学習を通し、生徒一人一人の確実な財産となります。このような学習の積み重ねは、やがて3年生で実施する修学旅行へつなげることとなります。



今、学校教育に求められている大きな課題は、社会の変化に合わせて柔軟に対応でき、国際社会で生き抜く逞しい力と自らの意思を相手に伝える力を育み、生涯を豊かに生活する人の育成です。そのためには、未来の社会を形成する責任感を生徒たちに自覚させ、目の前にある課題の解決に取り組むとともに、現在生活のベースとなっている地域理解を基礎に、様々な社会や環境に接する機会を多く実現し、よりグローバル化された日本の一員として、「かかわり」と「つながり」を通し豊かな人間性を育まなくてはなりません。保護者・地域の皆さまにはぜひ、ご理解いただき、さらなるご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## “中学校連合文化祭 音楽発表会” 長唄と混声合唱団が発表しました！！

11月1日土曜日にセシオン杉並ホールで、中学校連合文化祭の音楽発表会が行われ、本校から長唄と混声合唱団が出演しました。長唄は1年生の時に授業で長唄三味線の響きに興味をもった生徒4人が、練習を続けて「都鳥」を演奏しました。混声合唱団は和泉中学校の生徒との合同合唱です。今年のNHKコンクールの課題曲「桜の季節」と震災の復興をテーマにした「花は咲く」を堂々と歌いきりました。



## “中学生の税についての作文”と“税の標語”ともに受賞しました！！

国税局と全国貯蓄組合連合会との共催で行われている「中学生の税についての作文」に応募した作文が入賞し、荻窪関税会が主催している「税の標語」に応募した3つの作品が賞をとりました。1年生については、冬休みの宿題に「自分をほめよう標語コンクール」があります。受賞作品は、標語カレンダーに掲載されるとのことです。挑戦してみましょう。

賞	題	年組	氏名
納税貯蓄組合優秀賞	税金の使われ方	3年B組	山田 沙奈

賞	標語	年組	氏名
入選	被災地を 早く税金で 元に戻そう	2年A組	佐藤 竜文
佳作	安全な 暮らしをささえる 消費税	1年B組	増田 悠秋
佳作	消費税 あなたのために 子どものために	1年B組	豊 琳太郎

## “ネット・ケータイの利用ルールはご家庭にありますか？” 11月土曜授業

「ドラえものの放送が打ち切りになりました。」というネットの書き込みがあり、「あなたはどうやって調べますか？」という導入でネットケータイ安全講座が始まりました。ネットやケータイは便利で楽しいツールである反面、子どもたちがいろいろなトラブルに巻き込まれています。専門の講師が、最新の事例をあげて被害者にも加害者にもなりうる深刻な問題についてわかりやすく話していただきました。デジタル時代を生き抜く私たちは、ルールやマナーを各家庭で話し合うことが必要だと感じました。



## “祝 結婚” 桑田先生改め原田先生となります。

11月23日の祝日に、本校英語科の2年A組担任の桑田真帆教諭がめでたく結婚式を挙げられました。披露宴では2年生からの祝福のメッセージがビデオレターとして上映され、微笑ましい内容で大変盛り上がりしました。名字が「原田」になりますが、今までと同様によりしくお願いいたします。